

日機装(株)

代表取締役社長  
甲斐 敏彦 様

ご高覧及び、関連部署の方々へもご回覧いただけますようお願い申し上げます。

## 【NEDO／筑波大学】

## データセンターの省電力化に貢献する技術開発動向

講師

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構  
次世代グリーンデータセンター技術開発プロジェクトプロジェクトマネージャー 安藤 俊 氏  
筑波大学 数理物質系 教授 岩室 審幸 氏

日時 2025年12月5日(金) 午後1時～3時30分

受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

## I. データセンターの省電力化プロジェクト 安藤 俊 氏【13:00～14:10】

本プロジェクトは、NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)が管理・推進する多くの研究開発プロジェクトの一つです。世界中の情報サービスを支えるデータセンターの電力消費は著実に増加しています。AIの普及により更に急増する電力消費に対応するため、3つの研究開発(光エレクトロニクス技術の開発、光に適合したチップ等の高性能化・省エネ化技術の開発、ディスアグリゲーション技術の開発)を取り組んでいきます。

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. NEDOについて                   | 3. 省電力化に必要な要素について |
| 2. 次世代グリーンデータセンター技術開発プロジェクト概要 | 4. 研究開発の概要        |
| 3. 今後のデータセンターについて             | 5. 質疑応答／名刺交換      |

## II. データセンタ省電力化など産業用途への貢献が期待される

岩室 審幸 氏【14:20～15:30】

## GaN パワーデバイスの技術動向

2025年現在、AI・クラウド・IoTの急速な普及により、データセンタの電力消費と処理密度はかつてないほどの高水準に達していると言われている。この消費電力削減のためには電源アーキテクチャの革新をもたらす省電力技術が必要不可欠であり、それを実現するための切り札の一つとして、新材料GaN(窒化ガリウム)パワーデバイスの普及が期待されている。本講演では、最強のライバルであるシリコンMOSFETからGaNパワーデバイスの開発技術の現状と今後の動向について、わかりやすく、かつ丁寧に解説する。

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. パワーデバイスマーケットの現在と未来      | 5. GaN パワーデバイスの最新技術       |
| 2. パワーデバイス開発のポイントは何か       | 6. GaN と SiC パワーデバイスのすみ分け |
| 3. 最新シリコン MOSFET を支える技術    | 7. 質疑応答／名刺交換              |
| 4. データセンタ向けになぜ GaN デバイスなのか |                           |

## ●受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)

※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。

## ●お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

## ●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

セミナーへのご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り詳義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

■ライブ配信について <1>Zoomにてライブ配信致します。<2>お申込時のメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催日前までにお送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について <1>Vimeoにて配信致します。<2>お申込時のメールアドレスへ視聴用URLをご用意ができ次第、開催日より3～5営業日後を予定にお送り致します。<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

貴社名			
所在地	〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)		
お問い合わせの欄に必ず記入をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は2つ目をお入れ下さい)			
<input type="checkbox"/> 会場受講	<input type="checkbox"/> ライブ配信	<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
氏名(フリガナ)	( )	所属部署・役職	
T E L	( ) -	F A X	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金 ■事務局(申込・問合せ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 サイマックス西新橋ビル4階 Tel:03-5532-8850

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談、開示は上記までご連絡下さい。

25566-E

# 同時市場の概要と これからの電力システムの方向性



資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 政策課 制度企画調整官 木村 純 氏

エナジープールジャパン株式会社 代表取締役社長兼 CEO

委員等受嘱の政府審議会(2025年10月現在)

・資源エネルギー庁次世代の分散型電力システムに関する検討会

・資源エネルギー庁ERAB検討会

・資源エネルギー庁同時市場の在り方等に関する検討会

・電力広域的運営推進機関調整力及び需給バランス評価等に関する委員会

・電力広域的運営推進機関需給調整市場検討小委員会

・電力広域的運営推進機関将来の電力需給シナリオに関する検討会

・電力広域的運営推進機関将来の需給シナリオ検討作業会(ロードカーブ・DAC)

市村 健 氏

日 時 2025年12月12日(金) 午後1時~3時30分

受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

## I. 同時市場の概要 -議論状況と今後の進め方について-

木村 純 氏【13:00~14:10】

現在、電力の効率的・安定的な調達及び供給について、市場取引や需給運用の観点から様々な課題が顕在化している。今後、再エネ電源を大量に導入し、需給運用の困難さが増すと、これらの課題は更に拡大することが想定される。S+3Eの原則を担保しつつ、カーボンニュートラルを達成するためには、電力システムの不断の見直しが求められる。

このような課題認識に基づき、資源エネルギー庁では、電力の供給力と調整力を同時に調達する新たな市場(「同時市場」)の導入に向けた議論が行われており、本年10月には同時市場の在り方等に関する検討会において「第二次中間とりまとめ」がとりまとめられた。本講演では、同時市場の概要、現時点での議論状況や導入に向けた今後の進め方について解説する。

1. 同時市場の検討の背景とその概要

3. 同時市場の導入に向けた今後の進め方

2. 同時市場をめぐる現時点の議論状況(第二次中間とりまとめの内容)

4. 質疑応答/名刺交換

## II. 同時市場導入後の電力システムの方向性

市村 健 氏【14:20~15:30】

導入検討が進む「同時市場」は、今後の電力システムにどのようなインパクトを与えるのか。大規模電源による供給モデルから、太陽光・風力中心の分散型電源大量導入の時代に向けて、電力政策上、どのようなパラダイムシフトが考えられるのか。

DSR・DERを最大限活用する系統運用のあるべき姿や、社会コストを抑制しつつ系統混雑を回避し得るフレキシビリティーの基本概念を、資源エネルギー庁や電力広域的運営推進機関で審議会委員を務め、「エネルギー業界の憲法」と言える「エネルギー政策基本法」起草に携わった講師により中長期的な視点で解説する。

1. 同時市場が与えるインパクト

4. ローカル・フレキシビリティーは機能するのか?

2. 系統混雑回避に向けた考え方

5. DR Readyとスーパーアグリゲーター

3. ゾーン制・ノーダル制とは

6. 質疑応答/名刺交換

### ●受 講 料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)

※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信をご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。

●お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

セミナーへのご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り詳義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

■ライブ配信について <1>Zoomにてライブ配信致します。<2>お申込時のメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までにお送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について <1>Vimeoにて配信致します。<2>お申込時のメールアドレスへ視聴用URLをご用意ができ次第、開催日より3~5営業日後を目安にお送り致します。<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

貴 社 名			
所 在 地	〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)		
いかがなの回答をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ目をお入れ下さい)			
<input type="checkbox"/> 会場受講	<input type="checkbox"/> ライブ配信	<input type="checkbox"/> アーカイブ配信	
氏名(フリガナ)	( )	所属部署・役職	
T E L	( ) -	F A X	( ) -
E-mail	ロック体でのご記入をお願いいたします。		

■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金 ■事務局(申込・問合せ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階 Tel 03-5532-8850

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

25581-E

PS45024Q CP00034F